

同時資料提供

大阪市政記者クラブ

大阪教育記者クラブ

大阪科学・大学記者クラブ

平成29年 6月27日

公益財団法人 大阪市博物館協会

総務部 企画調整課 課長 中川淳一

(担当：釋 知恵子)

電話 06-6940-0569



## 「教員のための博物館の日2017」を開催します

公益財団法人大阪市博物館協会は、8月2日（水）・4日（金）・23日（水）に「教員のための博物館の日2017」を開催します。

「教員のための博物館の日」は、学校の博物館利用を進めるために、まずは教員自らが博物館を楽しみ、学習資源としての博物館を知る1日として、全国で開かれているイベントです。今年度、大阪市では大阪歴史博物館（8月2日）、大阪市立自然史博物館（8月4日）、大阪市立東洋陶磁美術館（8月23日）の3会場で実施します。

小・中学校の学習指導要領では、博物館等施設との連携や協力と、積極的な活用が明文化されています。しかし、実際には博物館利用の機会はまだまだ少ない状況です。実物資料があり、学芸員という専門家がいる博物館・美術館ならではの個性を生かした活用をしていただけるよう、「教員のための博物館の日」では、体験型プログラムや解説ツアー、ワークショップなど、それぞれ特色ある内容で教員のみなさんをお迎えします。

ぜひ、この機会に、教員のみなさまにご参加いただき、教育現場における博物館・美術館の利用の幅を広げていただきたいと思います。

### 開催概要

- |         |   |
|---------|---|
| 1 名称    | 教員のための博物館の日2017   |
| 2 日程・場所 | 平成29年8月2日（水）大阪歴史博物館<br>平成29年8月4日（金）大阪市立自然史博物館<br>平成29年8月23日（水）大阪市立東洋陶磁美術館 |
| 3 主催    | 公益財団法人大阪市博物館協会、開催館  |
| 4 共催    | 大阪市立科学館、国立科学博物館、公益財団法人日本博物館協会（予定）   |
| 5 後援    | 文部科学省（予定）、大阪市教育委員会、大阪府教育委員会、堺市教育委員会                                       |
| 6 内容詳細  | 日時・場所・参加対象・申込み方法等の詳細は、下記①～③をご覧ください。                                       |

## ① 教員のための博物館の日2017 in 大阪歴史博物館

- ・日 時 平成29年8月2日（水）午後1：00～5：00
- ・会 場 大阪歴史博物館  
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32  
（最寄駅）地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」2号・9号出口
- ・参加対象 小中高等学校の教員、そのほか学校教育関係者
- ・定 員 10名 先着順 ※大阪市教育センター研修受講者50名も一緒に参加します。
- ・参加費 無料
- ・申 込 7月31日（月）までに、申し込みが必要です。下記の項目を書いてファクス（06-6940-0551）  
でお申込みください。
  - ・教員のための博物館の日（大阪歴史博物館）に参加希望
  - ・学校名等所属・名前・連絡先（電話・ファックス番号）
  - ・拓本作り・AR難波宮体験のどちらを希望か※参加の可否は、ファックスの返信によりお知らせします。
- ・申し込み先・問合せ先・取材申し込み先  
公益財団法人大阪市博物館協会 総務部 企画調整課  
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32 大阪歴史博物館内  
電話 06-6940-0569（平日の9：00～17：30） **fax 06-6940-0551**
- ・内容
  - ・13：00 栄原永遠男館長講演会「教科書に載っていない難波宮の歴史」
  - ・14：20 むかしの瓦の拓本作り、もしくは、AR難波宮体験  
※AR難波宮：iPadのアプリを利用して、在りし日の難波宮の姿を今ある遺跡の上に重ねて復元して見ます。  
※申し込み時に「むかしの瓦の拓本作り」「AR難波宮体験」のどちらかを選んで参加いただきます。
  - ・15：10 常設展示の解説※10階・9階・7階に分かれて解説します。
  - ・16：00 自由見学
  - ・16：40 まとめ

## ② 教員のための博物館の日2017 in 大阪市立自然史博物館

- ・日 時 平成29年8月4日（金）午前10：00～午後5：00
- ・会 場 大阪市立自然史博物館  
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23  
（最寄駅）地下鉄御堂筋線「長居」駅下車3号出口・東へ800m  
JR阪和線「長居」駅下車東出口・東へ1000m
- ・参加対象 中学校教員、教職課程を学ぶ学生、そのほか学校教育関係者

- ・定員 50名 先着順 ※大阪市教育センター研修受講者60名も一緒に参加します。
- ・参加費 無料
- ・申込 8月3日(木)までに、申し込みが必要です。学校名等所属・名前を書いて**電子メール**  
([tm@mus-nh.city.osaka.jp](mailto:tm@mus-nh.city.osaka.jp)) **でお申込みください。**  
※参加の可否は、メールの返信によりお知らせします。
- ・申し込み先・問合せ先・取材申し込み先  
大阪市立自然史博物館 学校と博物館連携担当  
電話 06-6697-6221 **メール** [tm@mus-nh.city.osaka.jp](mailto:tm@mus-nh.city.osaka.jp)
- ・内容
  - ・10:00 開会式・ガイダンスほか
  - ・10:45 博物館解説ツアー、体験プログラム等
  - ・12:25 昼食休憩、自由見学
  - ・14:00 博物館解説ツアー、体験プログラム等
  - ・16:00 講演会「小中高の理科の学習内容のつながりと博物館利用」
  - ・16:40 閉会式
  - ・そのほか、他の博物館施設による特別プログラムや、各博物館等施設による学校向け事業紹介ブース展示・資料配布もあります。
 ※詳細は、別紙スケジュール(予定)を参照。

※「教員のための博物館の日2017 in 大阪市立自然史博物館」は、平成29年度全国科学博物館活動等助成を受けて実施します。中学校理科の教員の皆さんに「授業をするのが難しい単元」についてアンケート調査し、その結果をプログラム企画に生かしました。

### ③ 教員のための博物館の日2017 in 大阪市立東洋陶磁美術館

- ・日時 平成29年8月23日(水) 午後1:45~5:00
- ・会場 大阪市立東洋陶磁美術館  
〒530-0005 大阪市北区中之島1-1-26  
(最寄駅)京阪中之島線「なにわ橋」駅1号出口すぐ  
地下鉄御堂筋線・京阪本線「淀屋橋」駅1号出口、地下鉄堺筋線・京阪本線「北浜」駅 26号出口各駅から約400m
- ・参加対象 中学校、高等学校等の美術担当教員
- ・定員 5名 先着順 ※大阪市教育センター研修受講者10名も一緒に参加します。
- ・参加費 無料
- ・申込 8月21日(月)までに、申し込みが必要です。**下記の項目を書いてファクス(06-6940-0551)でお申込みください。**
  - ・教員のための博物館の日(大阪市立東洋陶磁美術館)に参加希望

・学校名等所属・名前・連絡先（電話・ファックス番号）

※参加の可否は、ファックスの返信によりお知らせします。

・申し込み先・問合せ先・取材申し込み先

公益財団法人大阪市博物館協会 総務部 企画調整課

〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32 大阪歴史博物館内

電話 06-6940-0569（平日の9：00～17：30） **fax 06-6940-0551**

・内容

・13：45 館の概要説明

・14：05 平常展の解説

・15：25 学校による活用事例の紹介

・15：45 ワークショップ「東洋陶磁美術館をどう活用しますか？～みんなでいっしょに考えましょう～」

・16：45 まとめ

（参考）大阪市立自然史博物館での昨年度の実施の様子



講演会の様子



体験プログラムの様子



体験プログラムの様子



学芸員による解説ツアー

教員のための博物館の日2017 in 大阪市立自然史博物館 スケジュール予定

時間	場所	実施内容	内容詳細	担当	定員
9:30~10:00	講堂前	受付			
10:00~10:40	講堂	開会の挨拶及び自然史博物館の概要説明 学校向け事業の紹介 教員のための博物館の日のガイダンス			
10:45~11:25	長居植物園(博物館玄関前で集合)	学芸員と一緒に歩く解説ツアー 1:長居植物園で学ぶ植物のつくりの特徴と仲間分け	種子、果実、球果、葉、幹のつくりを観察し、植物の仲間分けをします。また、ソテツは「赤い実」をつけるのになぜ裸子植物なのかについて、観察して考えてみましょう。	地史研究室 塚腰学芸員	
	花と緑と自然の情報センター 2階特別展会場	学芸員と一緒に歩く解説ツアー 2:特別展「瀬戸内海の自然を楽しむ」で学ぶ自然環境の移り変わり	海辺の植物を主な題材にしながら自然環境とその移り変わりについてお話しします。また、身近な生き物調査の例としてスーパー調査の紹介をします。	植物研究室 横川学芸員	
	実習室	動物の骨のつくりと動き	哺乳類の骨のつくりを、自分の骨と比べながら観察した上で、鳥類や爬虫類、両生類の骨と比較してみます。	動物研究室 和田学芸員	24
	集会室	学校の地下の地層-ボーリング標本活用法-	学校建設前に掘削されたボーリング標本を使うことで、学校の地下の地層を題材に授業を行うことができます。ボーリング標本の見方、活用例を紹介しします。	第四紀研究室 石井学芸員	30
11:45~12:25	本館1階	学芸員と一緒に歩く解説ツアー 3:研究者と味わう進化(脊椎動物中心)	生物は変化(進化)し、そして絶えます(絶滅)。教科書や展示の陰に、どのような研究があるか、相同、地質年代などもキーワードに気楽にお話しします。	地史研究室 田中学芸員	
	実習室	動物の骨のつくりと動き	哺乳類の骨のつくりを、自分の骨と比べながら観察した上で、鳥類や爬虫類、両生類の骨と比較してみます。	動物研究室 和田学芸員	24
	集会室	学校の地下の地層-ボーリング標本活用法-	学校建設前に掘削されたボーリング標本を使うことで、学校の地下の地層を題材に授業を行うことができます。ボーリング標本の見方、活用例を紹介しします。	第四紀研究室 石井学芸員	30
	講堂	★大阪市立科学館の学芸員による特別プログラム:いろいろな光のスペクトルの観察	電球と蛍光灯、LEDの光はどう違うのでしょうか。また、街灯で使われるナトリウム灯や水銀灯など、いろいろな光を回折格子というスペクトルの見えるフィルムで観察します。	大阪市立科学館 長谷川学芸員	
12:25~14:00 昼食休憩と自由見学、ブース見学(研修参加の方は、課題を持って見学)					
14:00~14:40	花と緑と自然の情報センター 2階特別展会場	学芸員と一緒に歩く解説ツアー 4:特別展「瀬戸内海の自然を楽しむ」で学ぶ魚と環境と人の暮らし	瀬戸内海の多様な環境とそこにすむさまざまな魚を紹介し、これらの海の恵みと人間との関わりについて漁業を中心に解説します。	動物研究室 松井学芸員	
	本館2階	学芸員と一緒に歩く解説ツアー 5:第5展示室「生き物とくらし」	食べものをとり、成長し、敵から逃れ、繁殖する。生き物のさまざまな暮らし方について展示を見ながら解説します。	昆虫研究室 松本学芸員	
	実習室	無脊椎動物の仲間~イカの体を観察しよう	入手しやすいスルメイカを実際に解剖して、その体のつくりを調べてみましょう。今回の時間内では主に消化器系を観察します。	動物研究室 石田学芸員	24
	集会室	川原の石ころから何が分かる?	身近にいろいろな種類の岩石を見るには、川原の石ころを見るのが一番です。川原の石ころの種類を調べ、そこから何が分かるのかを考えてみましょう。	第四紀研究室 中条学芸員	30
15:00~15:40	長居植物園(博物館玄関前で集合)	学芸員と一緒に歩く解説ツアー 6:長居植物園で学ぶ生態系と分解者	落ち葉を分解するバクテリアやきのこ、そしてダンゴムシなどの土壌昆虫。見えにくい分解者を知ることから生態系を学んでみましょう。	植物研究室 佐久間学芸員	
	実習室	無脊椎動物の仲間~イカの体を観察しよう	入手しやすいスルメイカを実際に解剖して、その体のつくりを調べてみましょう。今回の時間内では主に消化器系を観察します。	動物研究室 石田学芸員	24
	集会室	川原の石ころから何が分かる?	身近にいろいろな種類の岩石を見るには、川原の石ころを見るのが一番です。川原の石ころの種類を調べ、そこから何が分かるのかを考えてみましょう。	第四紀研究室 中条学芸員	30
	講堂	★天王寺動物園の獣医師による特別プログラム: 動物園の見かた教えます	動物園に来てもらったときに子ども達にどんなところを見てほしいのか、天王寺動物園ではどのようなプログラムが提供できるのかなど、遠足や校外学習で動物園に来られるときの先生のお役立ち情報をお教えます。	天王寺動物園 西岡獣医師	
16:00~16:40	講堂	講演「小中高の理科の学習内容のつながりと博物館利用」 大阪府教育センター 広瀬 祐司・大阪市立東高等学校 宮崎智美			
16:40~17:00		全体会(意見交換まとめ)			
11:20~15:00	博物館1階ナウマンホール	博物館施設の学校向け事業紹介ブース <参加予定施設> 大阪市立科学館、オービィ大阪、きしわだ自然資料館、キッズプラザ大阪、京都大学防災研究所 地震予知研究センター 阿武山観測所、高槻市立自然博物館(あくびあ芥川)、天王寺動物園			